

01 Report

秩父でつくられた  
世界から注目されるウイスキー

ベンチャーウイスキー秩父蒸溜所 | 秩父から世界へ

創業者の肥土伊知郎さん。祖父の代からウイスキーを製造していたが、家業は他社に譲渡。20年近く熟成された原酒も廃棄寸前に。肥土さんはウイスキー原酒を全て引き取り、ベンチャーウイスキーを設立。水資源が豊富で、古くからの協力者が多い出身地の秩父で、2008年に秩父蒸溜所を開設した。

手間暇かけてつくられるウイスキー



国産のミズナラを用いた木製槽を使用。木に棲みつく乳酸菌が発酵に良い影響を与え、風味が良くなるという。

2020年、秩父蒸溜所初の10年ものをリリース。全て秩父産の原材料を使用した希少なウイスキーも熟成中。



多くの賞を受賞



Ichiro's Malt Double Distilleries  
世界の五大ウイスキーを羽生蒸溜所の原酒と秩父蒸溜所の原酒をブレンドしたもの。

Ichiro's Malt & Grain  
世界の五大ウイスキーをブレンドしたもの。肌寒い季節はお湯割りでいただくのがおすすめ。

埼玉県秩父市みどりが丘49  
皆野駅からタクシー利用  
※一般見学・販売は行っていません



古き良き伝統を取り入れつつ、新たな試みに挑戦する姿に感動しました！秩父蒸溜所で蒸留されたウイスキーは秩父市内各所で購入できます。歴史や想いを感じながら、イチロースモルトを味わってみてはいかがでしょうか。(酒見)



# 人生はフィールドワークだ！

見たい景色に、気になるお店。

いつもはスマホの向こう側。

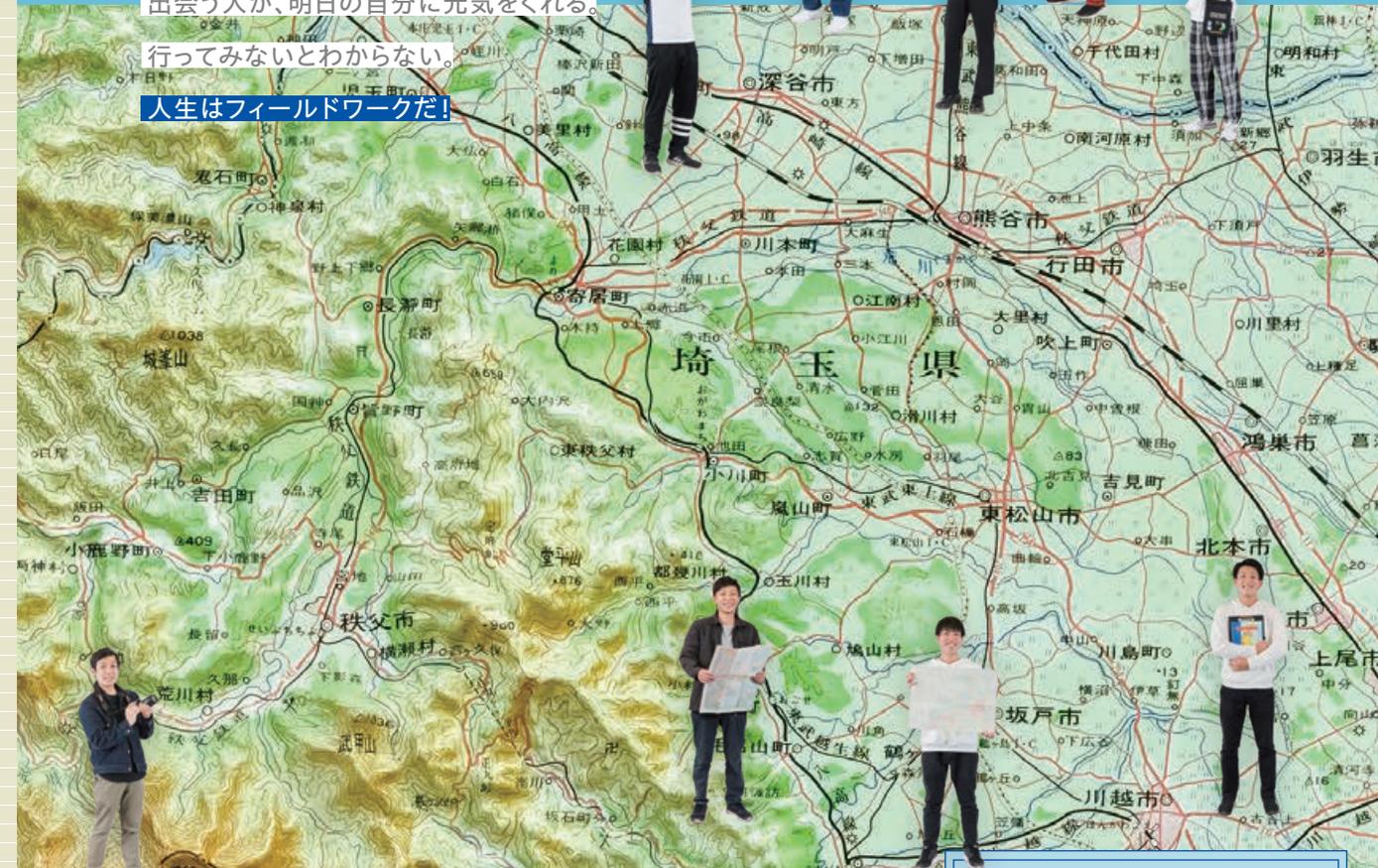
休みにふらりと出かけてみたら、

そこには「人の歩み」があった。

出会う人が、明日の自分に元気をくれる。

行ってみないとわからない。

人生はフィールドワークだ！



※地図はイメージです。日本地図センター25万分の1立体地勢図「関東地方主部(1983年一部修正)」を撮影しました

- 食から学ぶ沿線文化(酒見、三枝、黒田、佐藤) ..... P3~5
- “人”の魅力あふれる道の駅・直売所(堀内) ..... P6
- 電動自転車て絶景を見に行こう！(茂呂) ..... P7
- 北武ふらり旅(成瀬、赤石、井川、沖田) ..... P8~11
- 秩父鉄道沿線ロケ地めぐり(石原、寺田) ..... P12~13
- 秩父鉄道沿線の城跡めぐり(元島) ..... P14
- 地域の楽しいもの探しと地理学(立正大学地球環境科学部地理学科 専任講師 山田) ..... P15

立正大学地理学科交通地理研究室では、交通と地域とのかかりについて、地域連携を通じた学びを展開しています。今回は、地域連携協定を結んでいる秩父鉄道・立正大学との共同企画により、地理学科の学生が沿線の魅力に迫ります。